学習相談準備表｜英語の困りごとを整理（前半）

A4縦・2ページ｜分かる欄だけ記入。学校名や氏名を書かなくても使えます。

1 基本情報と現在の困りごと

本人と保護者で確認し、選ぶのは最大2項目までにしましょう。

学年・学期

中１ / 中２ / 中３

相談予定日

年　月　日

２つまで：☐ 授業の進度　☐ 単語　☐ 文法　☐ 英作文　☐ 長文

☐ リスニング　☐ 定期テスト　☐ 宿題　☐ その他

2 直近のテストで確認できた事実

点数や平均点は任意。困った設問を１つ選ぶと話が具体的になります。

最近のテスト日

月　日

範囲・単元

Lesson / Unit _____

自分の得点（任意）

_____ 点

平均点（分かる場合）

_____ 点

解けなかった問題を１つ： 問題番号・種類・どこで止まったか

3 今使っている教材・学校の課題

本やプリントの中身を大量に送らず、教材名と範囲をまず記入します。

学校の教材名

現在の範囲

今週の英語課題・提出期限（例：ワーク p.30〜34、金曜提出）

4 本人の負担と、すでに試したこと

家庭の英語学習

週 ___ 回 / １回 ___ 分

両立上の制約

部活・他教科・休息など

これまで試したこと・少しできたこと（自由記入）

学習相談準備表｜希望と次の一手（後半）

本人の言葉と保護者の希望を分けて記入。相談後は次の確認日まで決めます。

5 本人が改善したいこと

「分からない」でも構いません。無理に答えを誘導しないでください。

本人の言葉： 何ができるようになりたい？ 何に困っている？

6 保護者が確認したいこと

本人と同じでなくてもよいので、希望を別の欄に書きます。

保護者の希望： 学校の成績・宿題・課題量・連絡方法など

7 最初の4週間に「何を確認するか」

点数の予言ではなく、再現できる学習行動を１つ具体的に。

例：学校の英作文で、説明なしに別の類題を２問解けるか確認

8 相談先へ聞く質問（最大２つ）

質問１：

質問２：

9 相談後の合意メモ（「誰が・何を・いつ」を記録）

次に取り組むこと／担当（本人・講師・保護者）

確認する日

月　日

未確認事項・次回の質問

※ 学校資料・答案を共有する際は、氏名・学籍番号など不要な情報を伏せ、
学校や教材の共有ルールを確認してください。本資料で成績向上は保証されません。